

---

[た よ り]

## 常任理事会だより

---

山川智之

本稿では、前号で報告後、平成20年7月25日、9月26日、10月24日に開催された計3回の常任理事会の内容のうち主なものをお伝えするとともに、日本透析医会の主な活動についてご報告します。

### 1. 透析患者における新型インフルエンザ対策

今冬、人が免疫を持たない新型インフルエンザの大流行が懸念されており、日本透析医会でも、大流行という事態になった場合の対策が必要という問題意識から、医療安全対策委員会感染症対策部会が日本透析医学会と合同で、新型インフルエンザ対策合同会議を開催し対策について検討しております。透析医療は、救急医療などと同様、治療を中断、延期できない性格のものであります。しかしながら現状として、行政その他の関係者がそのことを理解しているとは限らず、自治体においても透析医療についての配慮がないところが多いと聞き及んでおります。各支部におきましては、自治体や透析患者への啓蒙、感染症指定医療機関や保健所との連携が対策として必要と思われれます。ご検討、ご協力のほどよろしく申し上げます。

### 2. 災害対策事業について

現在、災害情報ネットワークを携帯対応にするシステムを開発中で、まもなく正式に運用開始の予定です。詳細についてはメール等でご案内いたします。

### 3. 全腎協との懇談会

9月26日、東京で全国腎臓病協議会の役員の方々と意見交換会を行いました。各地の透析医療の現状や、今後の協力体制等について活発な議論が行われました。

### 4. 三者合同会議の開催

日本透析医学会・日本医療器材工業会・日本透析医会の三者による合同会議を、8月29日に東京で開催しました。透析関連機器の価格改定に関する情報交換や今後の協力体制の検討などを行っております。

#### 5. 日本透析医会シンポジウムなど

平成 20 年 10 月 5 日、東京品川コクヨホールにおきまして、「透析医のための CKD 管理」—透析導入後の予後向上を目指して—と題して日本透析医会シンポジウムを開催しました。ご参加いただいた先生方には心より感謝申し上げます。講演の内容につきましては、次号以降に掲載の予定です。

なお今後の予定ですが、平成 21 年 3 月 8 日（日）に日本透析医会研修セミナー「透析医療における Current Topics 2009」、10 月 4 日（日）には日本透析医会シンポジウムを開催することになっております。場所は今年と同じく品川のコクヨホールです。来年 3 月の研修セミナーの内容については、今号巻頭の案内をご参照ください。

#### 6. 沖縄県透析医会の設立

沖縄県透析医会が設立され、今年 3 月に設立総会が開かれました。日本透析医会の 38 番目の支部となります。

#### 7. TBS 系列テレビドラマへの対応について

TBS 系列で 7 月 20 日に放映されたテレビドラマ『日曜劇場・Tomorrow～陽はまたのぼる～』第 3 話におきまして、透析医療に関して事実と異なる歪曲した表現があるのではないか、と複数の会員からご指摘がありました。これを踏まえ、放送内容を確認した上で制作の TBS 宛に山崎会長個人名義で抗議文を送付する、という対応をしております。